



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場会社名 チムニー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3178 URL https://www.chimney.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 茨田 篤司
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員財務担当 (氏名) 阿部 真琴 (TEL) 03(5839)2600
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	19,817	2.7	775	△23.5	858	△24.0	594	△21.4
2024年3月期第3四半期	19,290	33.1	1,013	—	1,129	—	755	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 731百万円(18.0%) 2024年3月期第3四半期 619百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	30.80	—
2024年3月期第3四半期	39.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,525	5,598	30.2
2024年3月期	17,893	5,062	28.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,598百万円 2024年3月期 5,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2025年3月期	—	5.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,300	2.2	1,160	△10.8	1,300	△10.1	840	△10.5	43.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	19,340,800株	2024年3月期	19,340,800株
2025年3月期3Q	47,895株	2024年3月期	47,895株
2025年3月期3Q	19,292,905株	2024年3月期3Q	19,292,973株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の高まり等を受けて、緩やかな回復基調で推移しましたが、エネルギー価格の高止まりや物価上昇が続き、先行きは不透明な状況が続きました。

外食業界におきましては、お客様のご来店は回復しているものの、物価高によりお客様の節約志向・選別志向が高まり、原材料費・物流費・光熱費・人件費の上昇なども相まって、事業を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループは「お客様からありがとうと言われる企業になろう」という企業理念のもとお客様に満足してお帰りいただき、また来たいと思っていただけるよう、継続してQSCA(*1)の向上に取り組んでおります。

当社の創業40周年で迎えた当期は、感謝の気持ちを込めて感謝祭を開催しております。当第3四半期連結累計期間においては、第1弾から第7弾の感謝祭を実施しました。鹿児島焼酎ハイボールフェアでは、ライチ香る芋焼酎の「DAIYAME」、マスカットのような香りの「小鶴マスカット」、最高峰の原酒を使用した「山大一」、奄美の黒糖で作った「JOUGO」の4種類の焼酎をご用意しました。また、お料理は錦江湾の黒糖ヒラマサを使用した「刺身・握り・ゴマダレ・炙りポン酢」や、鹿児島産黒豚を使用した「鹿児島黒豚の串カツ」、鹿児島県産さつま芋にバニラアイスを組み合わせたスイーツなどをご用意させていただいております。あったか旨鍋フェアでは、料理家の栗原心平氏とのコラボメニューである長崎県産「勝ちぶり」を使用した「焦がしねぎのこく旨ブリしゃぶ」をはじめとして、「国産牛もつ鍋」「海鮮ちゃんこ鍋」「濃厚!鶏白湯鍋」「幻の純鶏黄金鍋」をご用意しました。忘年会におきましても、鍋が主役として、「黒毛和牛すき鍋」「本ズワイ蟹海鮮鍋」「とらふぐてっちり鍋」をご用意し、お客様から大変ご好評をいただきました。ドリンクでは飲食店初登場であるジンで作ったレモンサワー「GINONレモンサワー」をご提供しております。

メディア戦略、WEB・SNS販促につきましては、引き続き、人気YouTuberや他社製品等とのコラボレーションなどに積極的に取り組み、認知拡大に努めてまいりました。インバウンド及び国内旅行団体、宴会の集客は引き続き堅調に推移しております。

店舗開発としましては、飲食事業で直営店3店舗、FC店1店舗、子会社で1店舗を出店するとともに、お客様に居心地の良い空間を提供するため、店舗のブラッシュアップ(改装、業態転換、修繕等)をすすめてまいりました。好調なさかな酒場 魚星業態を2店舗出店し、10月に東陽町店、11月に阿佐ヶ谷店をオープンしております。

コントラクト事業(*2)におきましては、直営店1店舗を出店し、引き続き、安全・安心な「また行きたくなる店舗づくり」を心掛け、各種フェアの実施や宴会の獲得に努めてまいりました。

以上の結果、売上高は微増したもののコスト増を吸収するまでには至らず、当第3四半期連結累計期間の売上高は19,817百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益は775百万円(前年同期比23.5%減)、経常利益は858百万円(前年同期比24.0%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、594百万円(前年同期比21.4%減)となりました。

*1 Quality(品質)、Service(サービス)、Cleanliness(清潔さ)、Atmosphere(雰囲気)

*2 防衛省、法務省所管の厚生施設内における飲食店の運営等

当第3四半期連結累計期間の店舗数につきましては、以下のとおりであります。

	前期末	新規出店	閉店	F C 転換数	直営 転換数	第3 四半期末
直営店	211	3	△6	△5	2	205
コントラクト店	94	1	—	—	—	95
全直営店計	305	4	△6	△5	2	300
F C店	148	1	△6	5	△2	146
当社合計	453	5	△12	—	—	446

(連結子会社)

(株)紅フーズ コーポレーション	18	1	—	—	—	19
めっちゃ魚が 好き(株)	8	—	—	—	—	8
当社グループ合計	479	6	△12	—	—	473

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べて631百万円増加し、18,525百万円となりました。この主な要因は、のれんが347百万円、売掛金が143百万円減少した一方で、現金及び預金が827百万円、有形固定資産が202百万円増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて95百万円増加し、12,926百万円となりました。この主な要因は、有利子負債が487百万円、賞与引当金が69百万円減少した一方で、買掛金が371百万円、F C債務が44百万円、未払金が31百万円、前受収益が102百万円増加したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて535百万円増加し、5,598百万円となりました。この主な要因は、配当金の支払いが192百万円あった一方で、その他有価証券評価差額金が135百万円増加し、当第3四半期連結累計期間の業績により親会社株主に帰属する四半期純利益を594百万円計上したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年10月31日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,852,493	8,679,618
売掛金	801,254	657,298
F C債権	248,474	240,469
商品	277,185	346,143
貯蔵品	10,004	11,200
その他	599,724	601,332
貸倒引当金	△210,651	△196,089
流動資産合計	9,578,486	10,339,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,129,653	1,277,974
その他（純額）	215,955	270,465
有形固定資産合計	1,345,608	1,548,439
無形固定資産		
のれん	2,693,246	2,345,433
その他	43,333	32,971
無形固定資産合計	2,736,580	2,378,404
投資その他の資産		
差入保証金	3,222,782	3,220,868
その他	1,279,767	1,306,033
貸倒引当金	△269,559	△268,454
投資その他の資産合計	4,232,990	4,258,448
固定資産合計	8,315,179	8,185,292
資産合計	17,893,665	18,525,267

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,747,351	2,119,335
F C 債務	250,042	294,775
短期借入金	5,000,000	3,640,000
1年内返済予定の長期借入金	128,214	310,268
未払法人税等	47,418	34,302
賞与引当金	145,944	76,845
店舗閉鎖損失引当金	19,952	35,041
資産除去債務	33,784	54,083
その他	1,684,418	1,881,921
流動負債合計	9,057,125	8,446,573
固定負債		
長期借入金	1,983,146	2,677,275
退職給付に係る負債	227,694	233,789
資産除去債務	743,129	726,831
その他	820,056	842,374
固定負債合計	3,774,026	4,480,270
負債合計	12,831,151	12,926,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	4,197,792	4,197,792
利益剰余金	936,870	1,338,205
自己株式	△101,152	△101,152
株主資本合計	5,133,510	5,534,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△71,680	64,065
退職給付に係る調整累計額	△1,946	△486
その他の包括利益累計額合計	△73,626	63,578
非支配株主持分	2,629	—
純資産合計	5,062,513	5,598,424
負債純資産合計	17,893,665	18,525,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	19,290,022	19,817,152
売上原価	5,941,829	6,224,254
売上総利益	13,348,193	13,592,898
販売費及び一般管理費	12,334,351	12,817,248
営業利益	1,013,841	775,649
営業外収益		
受取利息	769	880
受取配当金	4,030	5,520
持分法による投資利益	77,679	53,216
受取手数料	45,713	51,143
その他	39,876	29,895
営業外収益合計	168,069	140,656
営業外費用		
支払利息	48,257	48,075
その他	3,925	9,785
営業外費用合計	52,182	57,860
経常利益	1,129,727	858,445
特別利益		
受取補償金	—	68,000
特別利益合計	—	68,000
特別損失		
固定資産売却損	—	100
固定資産除却損	1,880	7,159
減損損失	424,121	73,237
投資有価証券評価損	—	192,809
店舗閉鎖損失引当金繰入額	53,642	28,120
その他	600	15,000
特別損失合計	480,243	316,427
税金等調整前四半期純利益	649,484	610,018
法人税、住民税及び事業税	34,721	33,344
法人税等調整額	△140,587	△17,455
法人税等合計	△105,865	15,888
四半期純利益	755,349	594,129
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△350	△135
親会社株主に帰属する四半期純利益	755,700	594,264

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	755,349	594,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△137,789	135,745
退職給付に係る調整額	2,348	1,459
その他の包括利益合計	△135,441	137,205
四半期包括利益	619,908	731,334
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620,258	731,469
非支配株主に係る四半期包括利益	△350	△135

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	237,026千円	232,173千円
のれんの償却額	366,613千円	347,813千円